

20
26
10
9 FRI
12
6 SUN

平櫛田中×20人の現代作家

2つの形が生む、彫刻の新たな体験

特別展

世知知

RESONATING FORMS
Hirakushi Denchu × 20 Modern Artists

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）※初日は開会式のため10時30分から一般公開
休館日 月曜日（ただし、10月12日、11月23日は開館、10月13日、11月24日は振替休館）
入館料 一般1000（800）円 高校生以下、井原市内65歳以上無料 ※（ ）内は15名以上の団体料金

巨匠と現代作家が仕掛ける美の冒険

平櫛田中 安藤榮作 江口寿史 大石雪野 大竹利絵子 小谷元彦 小畑多丘
金巻芳俊 須田悦弘 棚田康司 土屋仁応 中里勇太 名和晃平 丹羽優太
シュテファン・バルケンホール 深井隆 舟越 桂
三沢厚彦 三宅一樹 藪内佐斗司 葉 祥明

井原市立 平櫛田中美術館
Ibara City Hirakushi Denchu Art Museum

主催 井原市立平櫛田中美術館 共催 山陽新聞社
後援 中国新聞備後本社、朝日新聞岡山総局、毎日新聞岡山支局
読売新聞岡山支局、KSB瀬戸内海放送、OHK岡山放送、
RNC西日本放送、RSK山陽放送、TSCひまわり、エフエムふくやま
岡山県郷土文化財団、井原市文化協会、井原放送、井原鉄道



平櫛田中《鏡獅子》1958 東京国立近代美術館蔵
撮影：花田ケンイチ

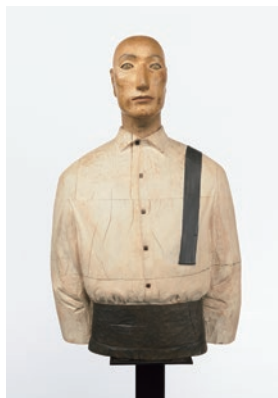


三沢厚彦《Animal 2020-03》2020 作家蔵 撮影：三沢厚彦
© Atsuhiko Misawa Courtesy of Nishimura Gallery

Hirakushi Denchu

20 Modern Artists

土屋仁応《森》2019 個人蔵



舟越 桂《森へ行く日》1984
東京国立近代美術館蔵
撮影：大谷一郎 © Katsura Funakoshi



平櫛田中《聖典》1917か
シーバー化成株式会社蔵



平櫛田中《むつまじき友》1902 個人蔵



金巻芳俊《呼気カプリス》2022 個人蔵
© FUMA Contemporary Tokyo | BUNKYO ART

さあ、 ふたつの形が つくる 物語の世界へ

国立劇場の建替え計画に伴い、平櫛田中の代表作《鏡獅子》(東京国立近代美術館蔵)を当館で借用し、令和11年半ばまでの予定で常設展示しています。このまたとない機会に当館でしかできない展覧会を開催し、平櫛田中作品の魅力を常設展とは違った視点により紹介します。

《鏡獅子》を中心に、平櫛田中の多彩な作品と現代作家の作品をコラボレーションさせて展示することにより、平櫛田中作品の幅広く多岐にわたる魅力や視点を浮かび上がらせます。さらに、平櫛田中への敬意、近代から現代へと受け継がれる彫刻の精神、田中と現代作家の共通性を見出すことで、平櫛田中の新たな価値を伝えたいと考えます。

ふたつの作品が共鳴することにより、新たな物語が生まれます。今ここでしか体験できない、ふたつの形がつくる物語の世界をお楽しみください。

EVENTS 関連イベント

ギャラリーツアー 申込不要、要入館料

出品作家である三沢厚彦氏の解説を聞きながら作品を鑑賞します。
10.9(金)10時45分～11時45分 会場|特別展示室
講師|三沢厚彦(彫刻家)

対談「現代作家が語る平櫛田中の魅力」 要申込、聴講無料

10.17(土)13時30分～15時 会場|美術館講習室
登壇者|三沢厚彦(彫刻家) 小谷元彦(彫刻家) 定員|48名
申込|9.20(日)から受付。先着順。電話、メールにてお申し込みください。

彫刻ワークショップ 要申込、要参加費 参加体験あり

「木の温故知新～いにしへの智慧を、古代道具と木から読み解く」

第一線で活躍する彫刻家から、日本の木彫刻の道具や歴史、伝統技術について、実演を兼ねてお話いただきます。

11.22(日)9時30分～12時 会場|美術館講習室
講師|三宅一樹(彫刻家) 定員|40名 参加費|1000円(入館料別途)
申込|10.20(火)から受付。先着順。電話、メールにてお申し込みください。

おしゃべり鑑賞会 要申込

作品の前で参加者と自由に対話しながら鑑賞します。学芸員と一緒に気に入りの作品を見つけよう!

11.29(日)9時～9時40分 会場|特別展示室
対象|小学校4年生～6年生 定員|10名 参加費|無料
申込|10.20(火)から受付。先着順。
電話、メールにてお申し込みください。

学芸員によるギャラリートーク 申込不要、要入館料

10.31(土)、11.8(日)、11.14(土)13時30分～14時

